

# 雨量警報ロガーGTR-01R (警報判定機能付き接点パルスカウント記録装置)

ジオテクサービス株式会社 2018/04/19

## ■特徴



- ソーラやバッテリー、車載 12V で駆動可能な省電力の接点パルス計測用の屋外型データロガーです。
- 雨量計のパルスから、降雨強度、時間雨量、24 時間雨量、降り始めからの累積雨量を自動計算します。
- 蓄積されたデータはメモリーカードにコピーして簡単に回収でき、エクセル等で処理できます。
- 定時データ計測のほかに、警報判定機能や警報接点出力、RS-485 通信ポートも備え、遠隔監視や防災警報装置としても幅広く使用できます。



## ■主な仕様

項目	仕様
型式	GTR-01R
種別	有電圧接点パルス入力の自動計測データロガー (警報判定機能付き)
入力パルス形式	フォトカップラ入力、電圧 6~16V (本体より供給可能)、電流: 約 2.5mA (DC12V 時)
入力パルス幅	ON 時間 30msec 以上 (10Hz 以下の低速パルス対応)
最大積算カウント数	99,999,999 回 (上限超過で 0 に戻る)
対応雨量計	1 パルス=雨量 0.1mm 単位で設定 (例: 0.2mm 計, 0.5mm 計, 1mm 計など)
自動計測間隔	1, 2, 3, 10, 15, 20, 30, 60 分~1, 2, 3, 4, 6, 8, 12, 24 時間で設定可能
データ記録個数	20,000 個 (10 分計測で約 4.6 ヶ月)、上限を越えると古い順に上書き
データ形式	CSV 形式テキストファイル (連番, 日付, 時刻, カウント数, 10 分間降雨強度, 1 時間雨量, 24 時間雨量, 降り始めからの累積雨量, 警報判定, 警報出力, バッテリ電圧)
警報判定方法	雨量の上限値指定 (10 分間降雨強度, 1 時間雨量, 24 時間雨量, 累積雨量)
警報接点出力	ドライ接点出力×1 CH AC250V×3A (上記 4 項目の 1 要素超過で出力)
警報リセット入力	ドライ接点入力 12V×2mA
外部記憶媒体	標準メモリーカードにテキストファイルでコピー可能 (一般市販カードに対応)
通信ポート	RS-485、通信形式 B8, PN, S1 通信速度 9600bps
操作ボタン	ボタン 1 : 時刻と雨量の表示切替/設定 書込 (カード挿入時) ボタン 2 : 雨量積算メモリークリア/データ回収 (カード挿入時)
表示器	液晶表示器 16 文字×2 行 (バックライト無し)
電源入力	DC9~16V (市販の 12V バッテリに対応。小型 7.2Ah クラスで約 6 ヶ月計測)
消費電流	待機時約 1.3mA, パルス入力時約 5mA, 通信及びカード入出力時 25mA 以下
動作温度範囲	-10~+50°C (結露なきこと)
寸法・重量	W168×D115×H26.5 (カード非挿入状態)、490 g

## ■標準価格

¥148,000 円 (税別価格) ※雨量計とメモリーカード含は含みません。